

Microsoft NetMeeting を Cisco IOS Gateway に設定する方法

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[VoIP のためのMicrosoft NetMeeting の設定](#)

[ネットワーク図](#)

[手順ごとの説明](#)

[ゲートウェイの設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[Microsoft NetMeeting を使用したコールの開始](#)

[関連情報](#)

概要

Microsoft NetMeeting は、インターネットまたはイントラネット上の 1 つの PC からマルチユーザの相互作用やコラボレーションを可能にする Windows ベースのアプリケーションです。他のクライアントまたはゲートウェイの宛先 IP アドレスが到達可能であれば、クライアントまたはゲートウェイは相互に直接接続できます。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- T1 PRIコントローラカード搭載Cisco AS5300
- IP Plusを使用したCisco IOS®ソフトウェアリリース12.1以降
- Microsoft NetMeetingバージョン3.01

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。

。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコテクニカルティップスの表記法](#)」を参照してください。

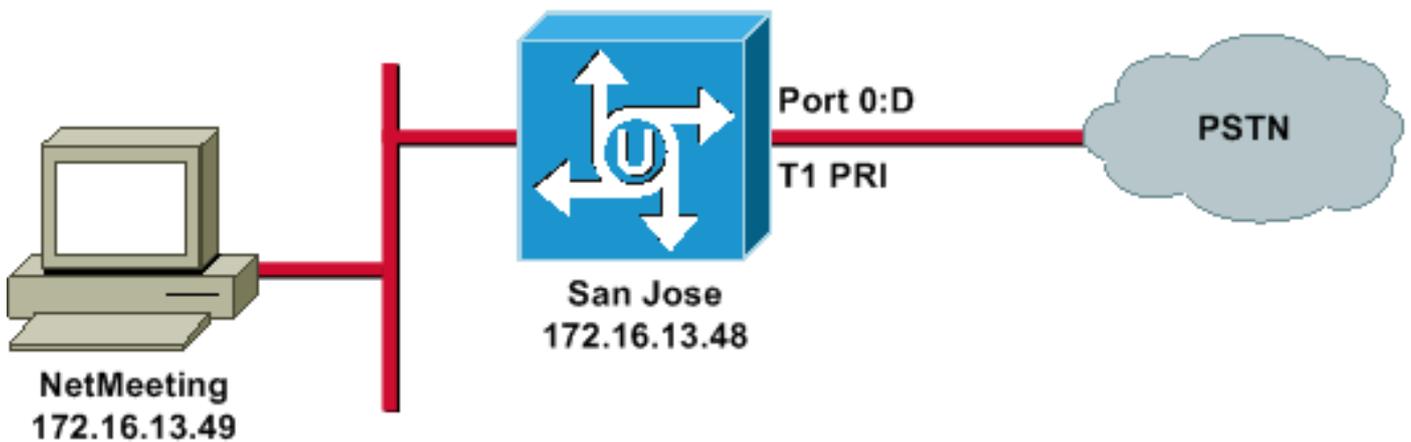
VoIPのためのMicrosoft NetMeetingの設定

このセクションでは、このドキュメントで説明する機能を設定するために必要な情報を提供しています。

注：この文書で使用されているコマンドの詳細を調べるには、「Command Lookup ツール」を使用してください（登録ユーザのみ）。

ネットワーク図

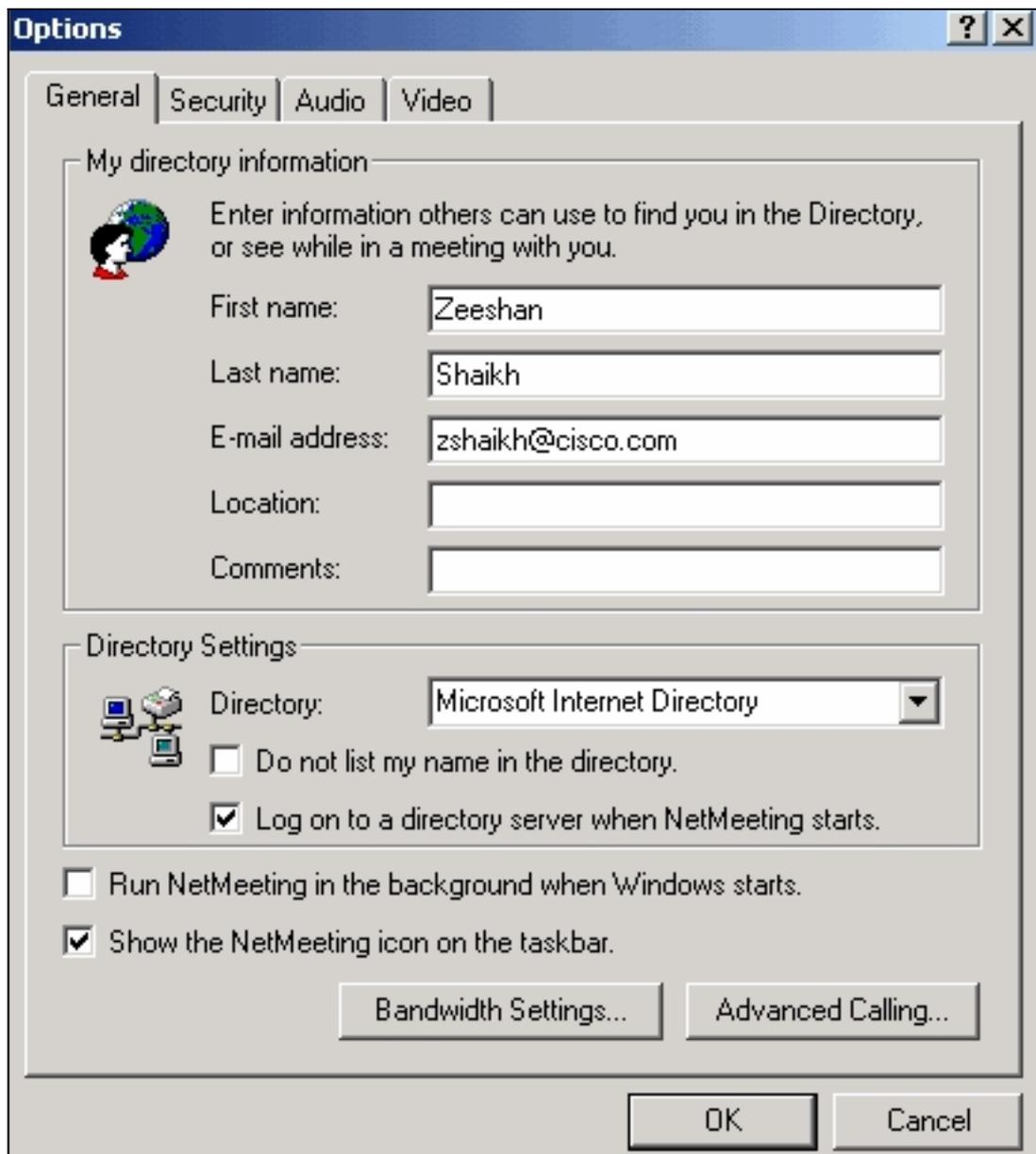
このドキュメントでは、次のネットワーク セットアップを使用します。



手順ごとの説明

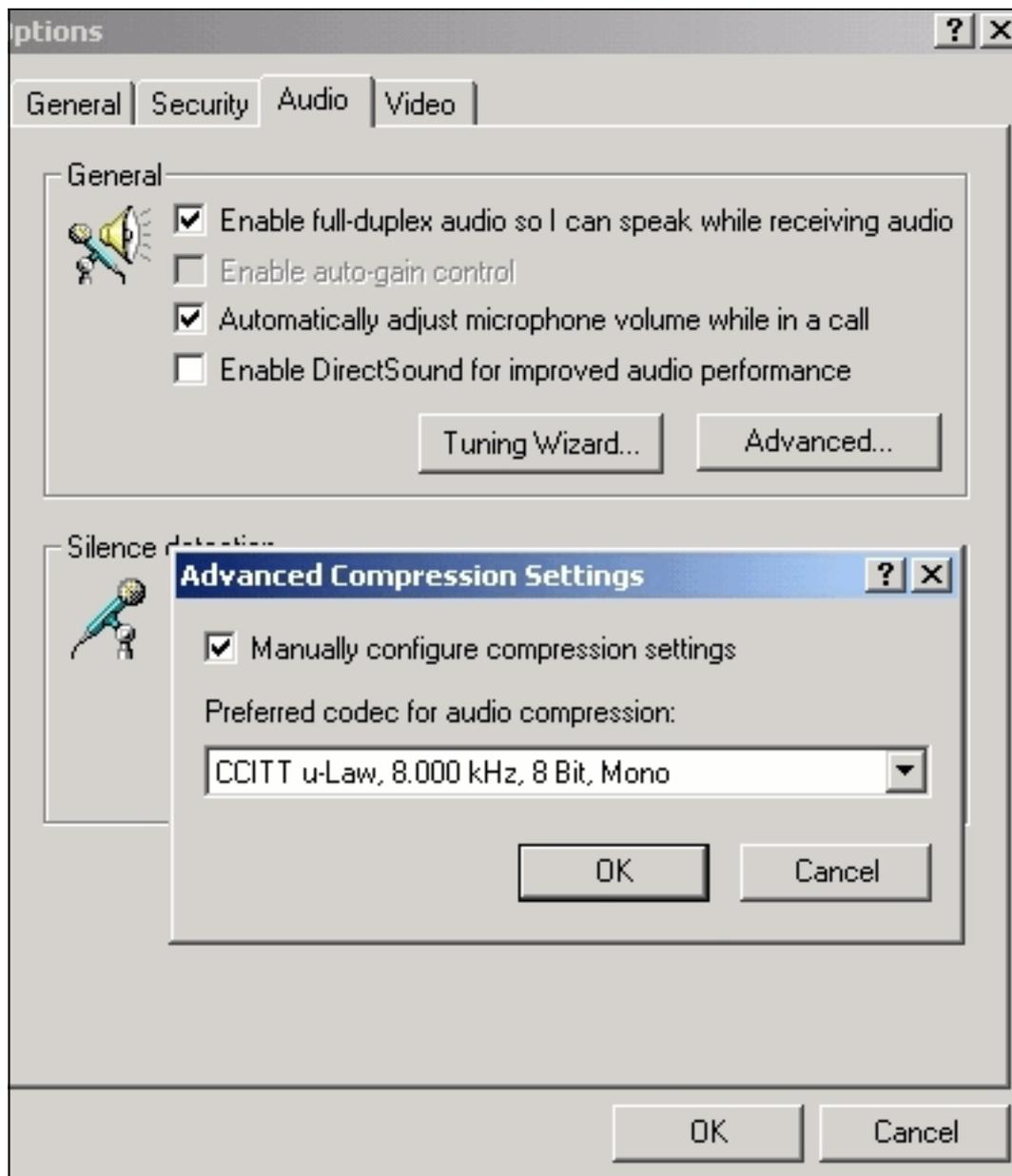
VoIPゲートウェイと連携するようにMicrosoft NetMeetingを設定するには、次の手順を使用します。

1. Microsoft NetMeetingを開き、[ツール] > [オプション]を選択します。
2. [General]タブをクリックし、[First name]、[Last name]、および[E-mail address]を入力しま

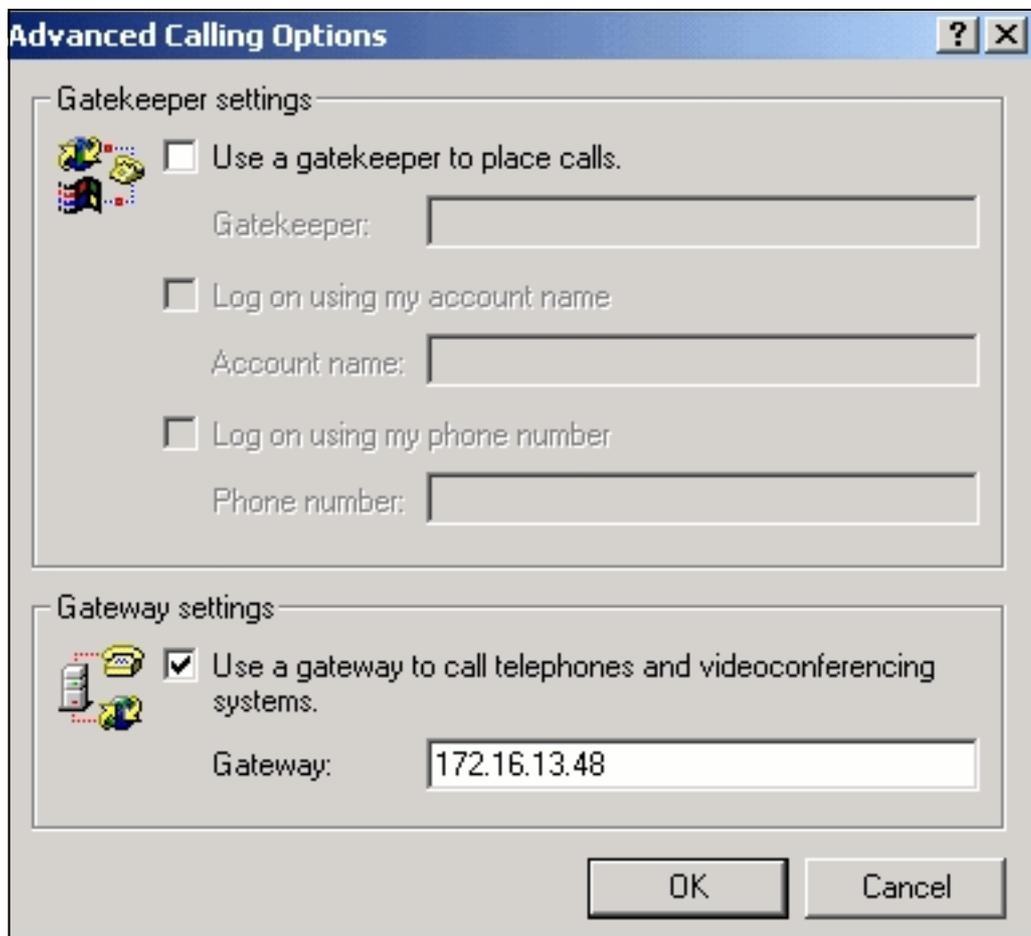


す。

3. [オーディオ]タブの[詳細設定]をクリックします。
4. [Manually configure compression settings]をオンにし、[Preferred codec for audio compression]ドロップダウンリストから[CCITT u-Law, 8.000kHz, 8 Bit, Mono]を選択します。両方のダイアログボックスで[OK]をクリックします。



5. [NetMeeting Tools]メニューから、[Options] > [General] > [Advance calling]を選択します。
6. [ゲートウェイの設定]領域で、[電話とビデオ会議システムを呼び出すためにゲートウェイを使用する]チェックボックスをオンにし、[ゲートウェイ]フィールドに172.16.13.48と入力し



ます。

ゲートウェイの設定

Microsoft NetMeetingをサポートするようにVoIPを設定するには、次の情報を含むVoIPピアを作成します。

- **Session Target:** NetMeetingを実行しているPCのIPアドレスまたはドメインネームシステム (DNS)名
- **CODEC:** g711ulaw、g711alaw、またはg723r63

確認

このセクションでは、設定が正常に動作しているかどうかを確認するために使用できる情報を提供します。

一部の show コマンドは[アウトプット インタープリタ ツールによってサポートされています \(登録ユーザ専用\)](#)。このツールを使用することによって、show コマンド出力の分析結果を表示できます。

- **show run** : このコマンドを発行して、ゲートウェイの送信元IPアドレスを確認します。

```
AS5300 ( サンノゼ )
zshaikh# show run
Building configuration...
```

```
Current configuration:

!
version 12.2

service timestamps debug datetime msec

service timestamps log datetime msec

no service password-encryption

service internal

!

hostname zshaikh
enable password cisco

!

username 3006 password 0 1234

isdn switch-type primary-ni
interface Ethernet0
 ip address 172.16.13.48 255.255.255.224
 no ip route-cache
 no ip mroute-cache
!
interface Serial0:23
 no ip address
 isdn switch-type primary-ni
 isdn incoming-voice modem
 no cdp enable
!
controller T1 0 framing esf clock source line primary
linecode b8zs pri-group timeslots 1-24 ! controller T1 1
clock source internal !
voice service voip
!--- Enters voice service configuration mode and
specifies a voice encapsulation !--- type as VoIP
encapsulation. Voice service configuration mode is used
for !--- packet Telephony service commands that affect
the gateway globally.
h323
!--- Used to enable the H.323 voice service
configuration commands. h245 caps mode restricted
!--- The h245 caps mode restricted prevents Dual Tone
Multifrequency (DTMF) !--- Named Telephone Events (NTEs)
as well as T.38 capability indication in the !--- H.245
Terminal Capability Set packet. When these options are
present, it !--- can prevent the H.245 negotiation from
completing with some devices, !--- specifically with
NetMeeting. Without the h245 caps mode restricted !---
command, calls in either direction will fail.

h245 tunnel disable
!--- By default, H.245 tunneling is enabled. This H.323
feature allows any H.245 !--- message to use the
existing H.225 TCP session instead of bringing up a !---
second TCP session for H.245. Issue the h245 tunnel
disable command to !--- disable this feature.

dial-peer voice 1 voip !--- Configure Microsoft
NetMeeting for Voice over IP. destination-pattern 1000
```

```
codec g711ulaw !--- CODEC: g711ulaw, g711alaw, or  
g723r63 session target ipv4:172.16.13.49 !--- Session  
Target: IP address or DNS name of the PC that is running  
NetMeeting ! dial-peer voice 2 pots destination-pattern  
.T direct-inward-dial port 0:D
```

トラブルシューティング

トラブルシューティング情報については、『[NetMeetingまたは類似のサードパーティ製H.323デバイスから発信されたISDNコール障害のトラブルシューティング](#)』を参照してください。

注 : Cisco IOSソフトウェアリリース12.2(11)Tが稼働していて、ルータでH.323バージョン4が稼働している場合、NetMeetingで問題が発生する可能性があります。Cisco Bug ID [CSCdw49975\(登録ユーザ専用\)](#)を参照してください。

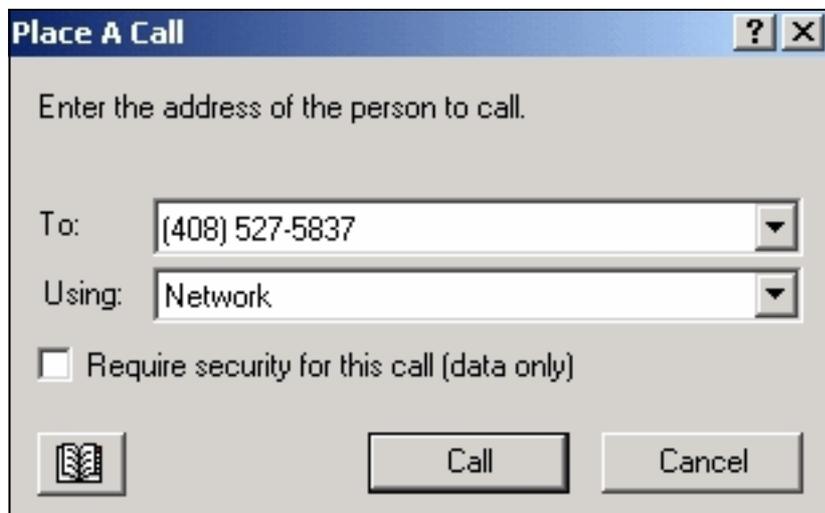
Microsoft NetMeeting を使用したコールの開始

Microsoft NetMeetingでコールを開始するには、次の手順を実行します。

1. Microsoft NetMeetingアプリケーションで、[コール(Call)]アイコン (電話) をクリックして、[NetMeetingコール(NetMeeting call)]ダイアログボックスを開きます。



2. [NetMeetingコール]ダイアログボックスで、[コール] > [H.323ゲートウェイ]を選択します。
3. [Place A Call]ダイアログボックスで、[To]フィールドに電話番号を入力し、[Call]をクリックして、Microsoft NetMeetingからCisco AS5300シリーズルータへのコールを開始します。



関連情報

- [Cisco IOS プラットフォームにおけるダイヤルピアとコールレグの理解](#)
- [Cisco IOS プラットフォーム上での着信ダイヤルピアと発信ダイヤルピアについて](#)
- [Cisco IOS 音声デジタル \(T1/E1\) を装備したインターフェイスにおけるダイヤルイン方式 \(DID\) について](#)
- [Cisco AS5xxxゲートウェイでのモデムおよび音声コールの区別](#)
- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)